

市民の声が より市政に反映させられるまちについて

桜の木の害虫駆除について

【質問要旨】

桜の木のクビアカツヤカミキリ食害被害対応は？

【答弁要旨】

個人宅の支援は、クビアカツヤカミキリ駆除用品の配布、被害のあるご家庭1世帯につき年度1本の殺虫剤の配布を行なっています。

マンションやアパート、事業所は、今後、殺虫剤の配布対象を拡大し、マンションの管理組合も含め、被害木の数に応じた殺虫剤の配布を検討しております。

今後クビアカツヤカミキリの防除をさらに推進する

ため、来年度に市民や自治会、事業者、寺社等を対象者とした補助制度の創設を検討しています。

内容は、薬剤散布や被害木の伐採等の対策費用についての補助制度を策定してまいります。

対策に係る費用については、県の「ネイチャーポジティブ推進事業補助金」や

国の「特定外来生物防除等対策事業交付金」等のクビアカツヤカミキリの防除に活用できる補助金や交付金を活用しながら、より効果的に市内の防除を推進してまいります。

【総括】

来年度からは、大型集合住宅や事業所内の桜の木も救ってもらえるということで安堵しています。

クビアカツヤカミキリは 特定外来生物に指定されています

●特定外来生物は、飼養(飼育)保管、輸入、販売、譲り渡し、野外へ放つことが禁止されています。

●外来生物法に違反すると、個人の場合は最大で300万円の罰金もしくは3年間の懲役、法人の場合は最大で1億円の罰金が科されます。

●全体的に光沢のある黒色 ●首の部分が赤い
●体長2.5cm~4cm ※頭からお尻までの長さ ※触角は含まず



クビアカツヤカミキリは、幼虫がサクラやウメ、モモ、スモモなどの樹木の中に入り込み、木の内部を食い荒らしてしまう外来昆虫です。加害された木は衰弱し、やがて枯れてしまいます。2012年に日本国内で初めて発見されて以来、全国各地に次々と分布を拡大し、街路樹や果樹園で被害が出ています。

被害の拡大を食い止めるためには、見つけたら早期に駆除することが重要です。上の写真のようなカミキリムシを見つけた場合は、土地や施設の管理者、最寄りの関係行政機関にお知らせください。

